

仕 様 書

- 1 調達物品（規格） 液体窒素（J I S 1 級）
- 2 契約期間 平成 31 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日まで（3 年間）
- 3 納入予定数量 5 0 0 , 0 0 0 0
※納入予定数量は過去 3 年間の実績を基に算出したものであり、購入を確約するものではありません。納入予定数量に達するか否かに関わらず、契約は契約期間の満了をもって終了します。
- 4 納入期限 公立大学法人大阪府立大学が随時発注する際に指示する日時とする。
- 5 納入場所 公立大学法人大阪府立大学が随時発注する際に指示する液体窒素貯蔵タンクに充填する。（別紙参照）

6 液体貯蔵タンクの仕様

設置場所	工学研究科	理学系研究科	研究推進機構
形式	たて置き円筒型	たて置き円筒型	たて置き円筒型
容量	4, 9 8 0 0	4, 9 8 0 0	4, 9 8 0 0
標準充填量	4, 4 8 2 0	4, 4 8 2 0	4, 4 8 2 0
貯蔵タンクの製造者	大陽日酸株式会社	大陽日酸株式会社	大陽日酸株式会社

7 補足事項

- ① 液体窒素の注入に際し、一般高圧ガス保安規則第 8 条に基づく保安上の基準に従い安全の確保を行う。
- ② 液体窒素の注入に際し、受入保安責任者より指示を受けた職員の立会いを受けること。
- ③ 液体窒素の注入に際し、周辺に火気及び引火性、発火性物等のないことを確認する。
- ④ 注入時は、充填中等の警戒標を掲げ、車両には車止めをする。
- ⑤ 充填中は貯蔵内容量 9 0 % を超えないように、液面計で確認しながら充填し、充填終了時にも過充填のないことを液面計で確認する。
- ⑥ 充填に当たって電源が必要な場合は、AC 2 0 0 V を供給する。事前に電源ケーブル及びコネクターの用意をし、立会いの職員に申し、職員の指示を受け使用する。
- ⑦ 年末年始、工場連休等で出荷・納入が出来ない場合は、遅くとも 2 週間前までに文書により公立大学法人大阪府立大学理事長に通知すること。